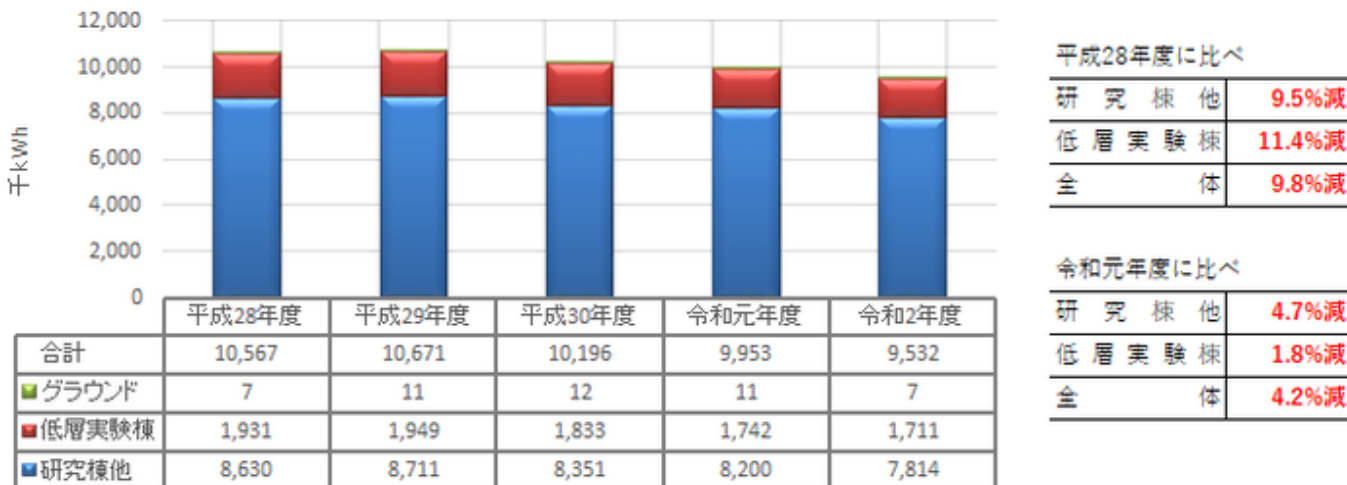


エネルギー使用量 (令和4年1月更新)

電力使用量推移

電気使用量は、前年度に比べ **4.2%減少**しました。(令和元年度 **9,953 千kWh** ⇒ 令和2年度 **9,532 kWh**)

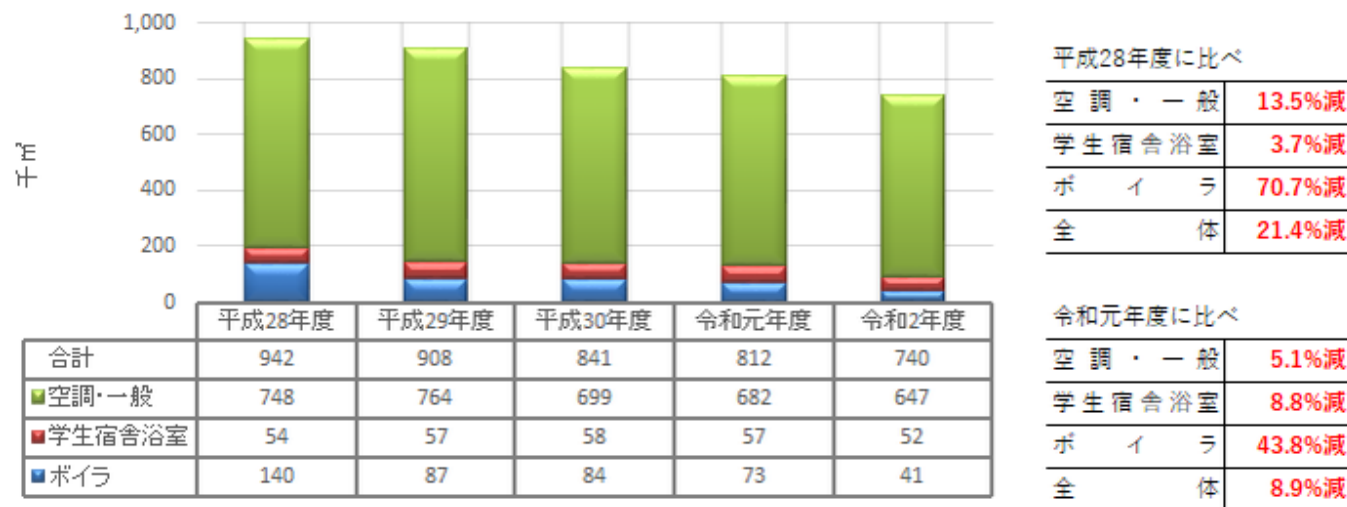
コロナ禍による講義室の利用抑制（オンライン授業）の他、節電への積極的な取組や意識の定着、照明器具や空調機を高効率型へ更新したことによるものと分析しています。



ガス使用量推移

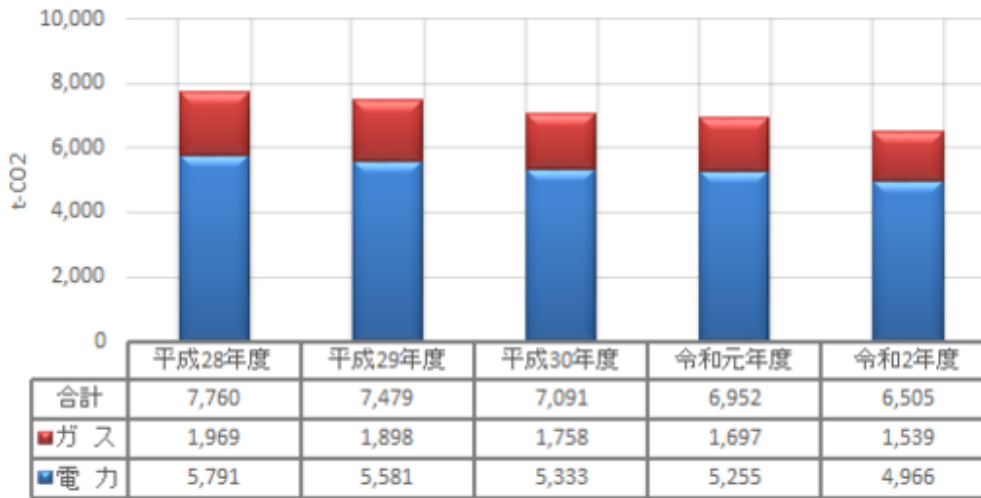
ガス使用量は、前年度に比べ **8.9%減少**しました。(令和元年度 **812 千m³** ⇒ 令和2年度 **740 千m³**)

蒸気暖房をガスヒートポンプ空調設備に更新したことや、高効率空調機に更新したため、特にボイラ使用量が減少したものと分析しています。



温室効果ガス排出面から見たエネルギー（二酸化炭素排出量推移）

温室効果ガス排出量は、電気・ガス使用量に伴い、前年度に比べ **6.4%減少** しました。（令和元年度 **6,952 t-co2** ⇒ 令和2年度 **6,505 t-co2**）



平成28年度に比べ

電力	14.2%減
ガス	21.8%減
全体	16.2%減

令和元年度に比べ

電力	5.5%減
ガス	9.3%減
全体	6.4%減

温室効果の高い二酸化炭素排出量推移は以下のとおりです。

項目	温室効果ガス排出係数		項目	温室効果ガス排出係数			
電気	tCO ₂ /kWh	0.548	(平成28年度)	ガス	tCO ₂ /千㎡		
		0.523	(平成29年度)			2.09	(平成28年度)
		0.523	(平成30年度)			2.09	(平成29年度)
		0.528	(令和元年度)			2.09	(平成30年度)
		0.521	(令和2年度)			2.09	(令和元年度)
			2.08	(令和2年度)			

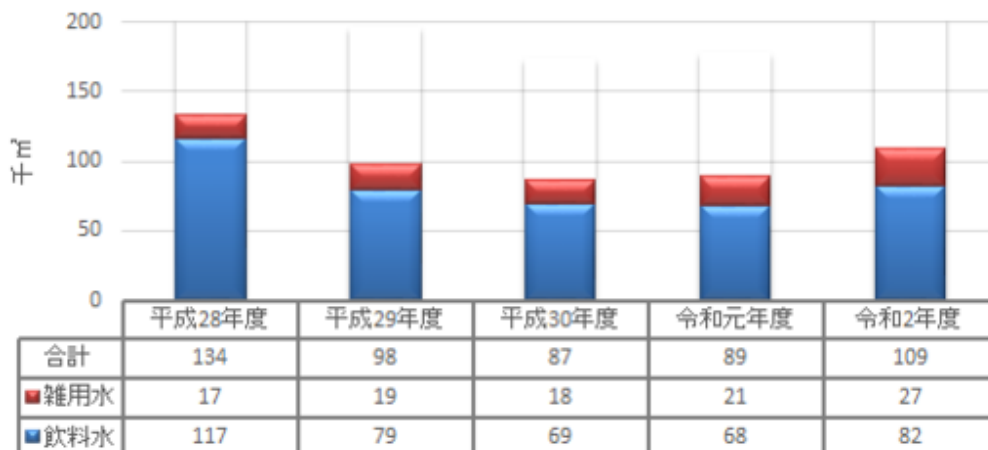
東北電力(株)公表の排出係数による

北陸ガス(株)公表の排出係数による

水も大切な資源です（水資源使用量推移）

水資源使用量は、前年度に比べ、**22.5%増加** しました。（令和元年度 **89 千m3** ⇒ 令和2年度 **109 千m3**）

コロナ禍により抑制されていた学生生活や実験等の活動が少しずつ戻っているものと分析しています。



平成28年度に比べ

飲料水	29.9%減
雑用水	58.8%増
全体	18.7%減

令和元年度に比べ

飲料水	20.6%増
雑用水	28.6%増
全体	22.5%増